

平成19年度第4回人間文化研究機構役員会議事概要

- 日 時： 平成19年5月22日（火）14：00～15：00
- 場 所： 機構長室
- 出席者： 機構長、長野、朝岡、大崎、五味の各理事、新保監事
- 陪席者： 事務局長、本部総務、財務の各課長
- 議事：
 - 1 前回議事概要案について
平成19年度第3回議事概要案を了承した。
 - 2 国立歴史民俗博物館の副館長2名体制等について
総務課長から、国立歴史民俗博物館の副館長2名体制及びセンターの改編・新設について説明があり、意見交換の結果、センターの改編・新設については理由の説明を求めた上、次回再度審議することとした。
 - 3 海外の調査研究活動における遵守徹底について
朝岡理事から、総合地球環境学研究所が実施する研究プロジェクトの海外での研究活動に関し、文部科学省研究振興局長から海外の調査研究活動における現地法令の遵守徹底について通知があったとの説明があった。
 - 4 19年度本部管理運営関係経費の執行計画について
事務局長から、平成19年度本部管理運営関係経費執行計画案について説明があり、了承した。
 - 5 55歳を超える事務職員及び技術職員の昇給について
総務課長から、55歳を超える事務職員及び技術職員の昇給に係る取扱改正方針案について説明があり、了承した。
 - 6 経営協議会及び教育研究評議会の開催について
総務課長から、経営協議会及び教育研究評議会の開催日程及び議事次第案について説明があり、議事運営について意見交換を行った。
 - 7 夏季軽装(6/1～9/30)について
総務課長から、夏季軽装の実施について説明があり、6月1日から9月30日までの間実施することとした。
また、来年度以降について定期化することとした。
 - 8 本部事務局契約職員の採用について
事務局長から、5月21日付けで本部事務局に契約職員（障害者）1名を採用したとの説明があった。
 - 9 暫定評価連絡協議会の名称変更について
大崎理事から、暫定評価連絡協議会の名称変更について説明があり、同協議会を中期目標期間の評価連絡協議会と名称変更し、6月上旬に開催することとした。
 - 10 連携展示について
五味理事から、国文学研究資料館で開催される連携展示「幻の博物館の“紙”」について説明があった。
また、前回の連携展示のフォーラム記録誌を機構として購入し、広報に役立てることとした。

以 上